

## 「自分の書体をフォント化してみよう！」

講師 小林 章(こばやし あきら)  
会場 Apple Store, Ginza 5階ワークショップルーム  
<http://www.apple.com/jp/retail/ginza/>  
開催日時 2010年11月7日(日)9時-13時  
11月8日(月)10時-15時(休憩含む)  
受講料 無料  
実費 5,500円(FontLabソフト使用ライセンス料)  
定員 10名  
参加条件 ①カリグラファ対象。カリグラフィがフォントになる課程を楽しんでもらうワークショップですので、プロのデザイナーさんにご遠慮ください。  
②フォント制作が初めてという方優先です。  
申込方法 電子メールのみの申込受けとし、下記事項を記入した上、申込先アドレスに送信ください。パソコンからのメール受信可能な状態であれば、携帯電話からのメール申込みも可能です。  
1)件名に「小林章氏 WS」と記入してください。  
2)氏名、住所、電話番号  
申込締切日 10月15日(金)  
但し、定員に空きがある場合には、その後のお申込みも受け付けます。空きの有無は J-LAF ウェブサイトでお知らせ致します。  
<http://j-laf.org/>  
申込先 [atelierquill@j-laf.org](mailto:atelierquill@j-laf.org)  
(WSに関する質問、ご意見もこのアドレスまで)  
参加確定後に持ち物などご連絡致します。

### クラス内容

カリグラフィペンなどで書いた自分の文字をデジタルフォントにしてみませんか。ドイツの書体メーカー、ライノタイプ社でディレクターを務める小林章が必要なコツをお教えます。最終的には、自分のつくった A-Z をフォント化してお持ち帰りいただき、ご自分のコンピューター (Windows でも Mac でも) にインストールして使えるようにできます。  
参加資格は、Windows か Mac のコンピューターを使ったことのある人。他にはありません。A-Z, a-z, 0-9, 記号類などを当日までにある体裁の用紙に並べて書くか貼り付けるかして持ってきていただきます。  
そこから後はワークショップ会場で。

主催 羽ペン工房  
J-LAF(ジャパン・レターアーツ・フォーラム)

### 講師プロフィール

2001年春より、ライノタイプ社のタイプ・ディレクターとしてドイツに在住。ライノタイプ社での主な職務は、書体デザインの制作指揮と品質検査、新書体の企画立案、書体コンテストなどの際の書体の選定、コーポレート書体の提案と制作、など。有名な書体デザイナーであるヘルマン・ツァップ氏やアドリアン・フルティガー氏と共同で、両氏の過去の書体の改刻も行っている。1998年に本文用ローマン体「Clifford」が米国のコンペティションで本文部門1位・最優秀賞を同時に受賞。2000年にライノタイプ社の書体コンペティションで書体「Conrad」が本文部門1位を受賞。2005年に、著作『欧文書体:その背景と使い方』が、2008年に『欧文書体2:定番書体と演出法』が美術出版社より出版された。海外と日本で欧文フォントについての講演やフォントデザインのワークショップを開いている。

